

授業概要

科目名		精神障害治療学実習			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間	(1単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
本講座では、各種の精神障害に関する基礎知識と、作業療法の実際を教授する。また、シナリオ学習、事例（モデル）学習を通じて作業療法の評価（ＩＣＦの整理）と治療に関する思考過程を深めることを目的とする。									
〔授業全体の内容の概要〕									
統合失調症、気分障害、アルコール依存症、知的障害、発達障害、人格障害の基礎知識と作業療法									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
・ 様々な精神障害について、疾病の特徴を述べることができる。 ・ 様々な精神障害の作業療法について、回復段階とそのアプローチ方法について、大まかにでも説明することができる。									
回数	講義内容								
1	統合失調症とは								
2	統合失調症の基礎知識								
3	統合失調症の基礎知識								
4	統合失調症の作業療法								
5	統合失調症の作業療法（小グループでの演習；国試問題）								
6	気分障害の基礎知識								
7	気分障害の基礎知識								
8	気分障害の作業療法（小グループでの演習；国試問題）								
9	アルコール依存症の基礎知識								
10	アルコール依存症の基礎知識								
11	アルコール依存症の作業療法								
12	知的障害、発達障害の作業療法								
13	神経症、人格障害の基礎知識								
14	神経症、人格障害の作業療法（小グループでの演習；国試問題）								
15	てんかんの作業療法（小グループでの演習；国試問題）								
16	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）								
17	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）								
18	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）								
19	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）								
20	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）								
21	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）								
22	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）								
23	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）								
	定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名					著者名		出版社		
生活を支援する精神障害作業療法 第二版					香山明美編		医歯薬出版		
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】									
履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする									